

10月定例山行 10月29日(日)

教育修了山行 高尾山～呉娑々宇山

参加者12名

CL 滝 SL 松尾、円山

清水、村田真、熊谷修、石倉、

成広、村島、川村、木下、小寺

天候 曇り

コースタイム

登山口(城ヶ丘バス停) 8:00 →

8:20 公園(準備体操・コース及び

学習内容の説明) 9:00 →見晴ら

し場 9:45 →岩谷観音 10:28 →

高尾山 10:50 →バクチ岩 11:45 →呉娑々宇山 12:08 → 12:25 バクチ岩 13:45 → 15:00 水分

峡憩いの森 → 15:40 城ヶ丘バス停



○

7時55分城ヶ丘バス停に着く。滝さんと合流し団地内の公園へ。準備体操、本日の予定等話し滝さんを先頭に出発。本日は、新入会者や入会まもなくの人のための山行であるので、ゆっくり歩いてもらう。見晴らしのいい場所で現在地の確認をするが、2.5万図を持っていない人がいたのと、意外と東側の見晴らしが立木に遮られていたため、難しかったがどうやらやりとげ、岩谷観音の岩場に向かう。岩場が初めてという人もいたので、3点確保の注意をし慎重に登る。岩谷観音の頂上は最高に見晴らしがよかった。バクチ岩に荷物を置き、頂上までピストン。バクチ岩で昼食休憩後、水分峡憩いの森へ下る。何度も林道を横切り予定時間どおり山行を終えた。雨の心配があったが、雲が高く遠くまで見通せたのは幸いであった。

(記 松尾 幸男)

○

10月29日、どんよりとした雲の下、不安と緊張の思いを抱え、教育山行に参加しました。先輩たちの楽しそうな雑談を聞きながら余裕のない私は、ひたすらリーダーの足跡を追いました。岩谷観音はその名の通り、そそり立つ岩場を難行苦行の末に頂点に到着。瀬戸内海の美しい島々、そそり立つ芸北の山々に、しばし我を忘れ見とれました。ここから高尾山への道も、聞きしにまさる岩岩の岩道。一步一步注意を聞きながらの歩行。やっと岩場を通り抜け高尾山へ。ここから呉娑々宇山への長い道のり、途中バクチ岩へ荷物を置きやっとの思いで頂点を極める。帰路バクチ岩で昼食。こんな山の上に賭場の開けそうな平らな岩、瀬戸内連山のすばらしい眺望、自分を信じ仲間を信じどっしりと大地に足を踏みしめ、心地よい風に身も心も爽やかになり、水分峡まで下りました。この達成感!! ありがとうございます。

(記 木下 徳子)